

平成22年コフナ農法普及協議会 東北支部会

■時：2010年9月7-8日 ■場所：福島県郡山市・二本松市・福島市

東北各県の方々14名出席し、福島県のコフナ使用圃場を見学しました。



トルコギキョウ生産者

住 所：福島県郡山市日和田町

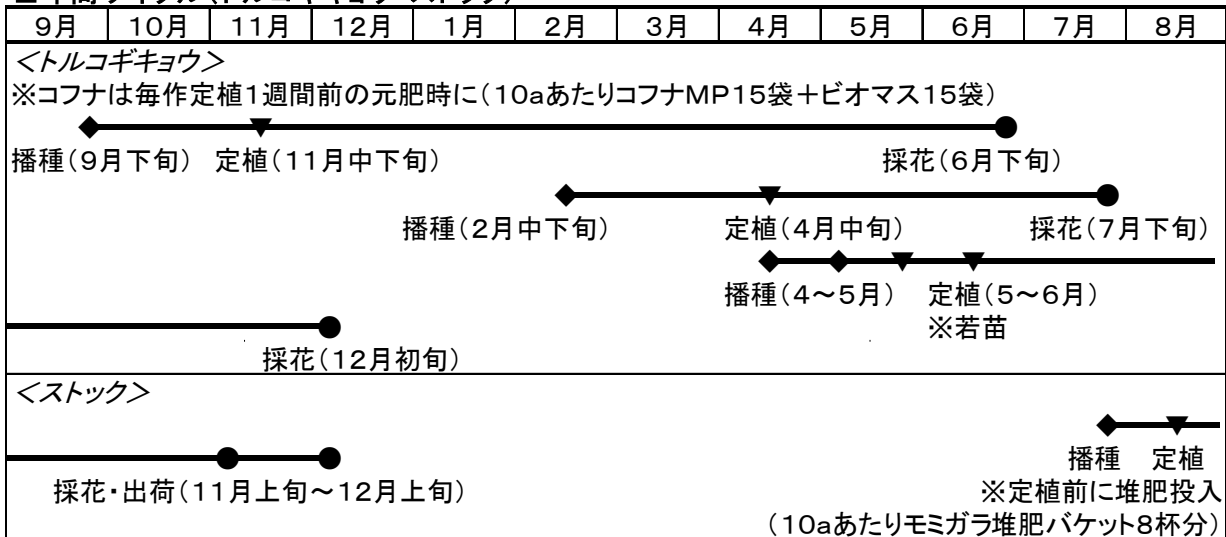
経営面積：施設50a（延べ） トルコギキョウ30a・ストック10a・その他10a

栽培品種：トルコギキョウ約30種類（サカタ6-7割）・ストック7-8種類

年間収量：トルコギキョウ8万本・ストック2万本・その他2万本

主出荷先：農協（東京へ）7割、個人出荷3割

■年間サイクル(トルコギキョウ・ストック)



コフナ使用歴：5年（目）

コフナ使用経緯：販売店の強いすすめ

使用後の変化：連作障害の軽減になっている？

きゅうり生産者（アファス認証特別栽培）

住 所：福島県二本松市油井

経営面積：施設12a 露地15a

栽培品種：促成栽培…四川2号（カネコ種苗）

露地栽培…クローバー（宝種苗）

抑制裁培…四川2号（カネコ種苗）

年間収量：20t

主出荷先：大地を守る会・O i s i x

■年間サイクル

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
【施設】											
※コフナは定植2週間前の元肥時に(10aあたりコフナ1号20袋、初年度は30~35袋)											
促成 ◆————●————●————●											
播種(3月5日~) 定植(4月10日~) 収穫(5月10日~7月末)											
抑制 ◆————●————●————●											
※抑制はコフナのみ 播種(8月1日~) 定植(8月20日~) 収穫(9月25日~11月末)											
【露地】											
※コフナは投入しない(前年だけ植穴と畝周辺にフランスコフナを10aあたり10袋投入)											
◆————●————●————●											
播種(6月中旬) 定植(7月初旬) 収穫(8月初旬~9月末)											

コフナ使用歴：5年

コフナ使用経緯：販売店の強いすすめ

使用後の変化：生理障害（葉の黄化症状など）がなくなった

現在の問題点：①病気（べと病・褐斑病）②PK過剰で堆肥は投入しない



梨生産者（アファス認証特別栽培）

住 所：福島県福島市在庭坂

経営面積： 露地150a

栽培品種： 幸水・豊水・廿世紀

年間収量： 30t

主出荷先： 大地を守る会・O i s i x 8割、市場2割

■年間サイクル

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
【施肥】											
◎ 春肥						◎ 追肥			◎ 寒肥		
【収穫】											
				幸水		●—●					
						(8月27日~9月10日)					
				豊水		●—●					
						(9月10日~10月3日)					
				廿世紀		●—●					
						(9月10日~10月3日)					

春肥…有機100% (7-2-2) を10aあたり160kg

追肥…有機100% (7-2-2) を10aあたり60kg

寒肥…自家製ボカシ肥料を150aあたり約3,000kg

(魚粕1,600kg 米ヌカ1,800袋 カニガラ200kg 菜種粕200kg ミック40kg)

11月末より仕込み、約20日くらいで出来上がり (2回ほど切り返し)

コフナ使用歴：4年

コフナ使用経緯：ボカシの醗酵熱が上がらなかったため

使用後の変化：草生栽培の春先 (3月20日頃) の草丈が長い (近隣農家は伸びていない)



見学後、意見交換会を行いました。